

## 令和4年度（第6回）地域実装協議会 議事録

日時：令和5年3月28日（火） 13：30～14：30

場所：オンライン（Microsoft Teams）

出席者：総務省 九州総合通信局情報通信部

厚生労働省 九州厚生局企画調整課

経済産業省 九州経済産業局地域経済部

avatarin 株式会社 連携研究部

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 新事業促進部

大分県商工観光労働部先端技術挑戦課

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 議事

<議題1 年度事業報告>

### 【総務省九州総合通信局】

通信環境の確保について、総務省としてデジタル田園都市国家構想の実現に向けて、通信基盤整備、5G、光通信環境の整備取組を行っている。必要であれば、基地局の要望を上げていただくとありがたい。通信事業者とのマッチングなど提供する。遠慮なくお願いしたい。

市町村への情報提供はしているのか？市町村にもこのような取組に興味があると思うが。

→教育については、市町村教育委員会を通じた募集を行っているため、その流れの中で情報提供している。産業化については、目指すところがビジネス化というところもあり、市町村というよりも企業を中心に声掛けをしているため、特段の情報提供は行っていない。

### 【厚労省九州厚生局】

特になし

### 【経済産業省九州経済産業局】

通信の改善、今後どうしていくのか

→通信環境の整備についてはインフラや投資が必要な部分もあるので、難しい部分もある。目の前の対応としては、教育では学校ネットワークの解放による通信環境の改善を目指している。ビジネス創出においては、個々の事業者がまずはアバター塾での実証でどのような場面でアバターを活用できる環境なのかを見定めてもらい、導入に必要なであればルーターの設置などアバター稼働に必要な環境を揃えていってもらうように働きかけていきたい。

今後の進め方はどのように考えているか

→今年度の実証でいいアイデアが出てきているので、それを実装に近づけられるよう、アバター塾の枠組みで支援を続けていく。同時に、新しいビジネスアイデアも同塾を通じて募集していく。

### 【avatarin】

普及に向けて試行錯誤している中で、大分県がいろいろと先行で実証をしていただきありがたい。ユースケースの創出に向けて、今後もご協力よろしくをお願いしたい。

【JAXA】

種子島、筑波科学館での見学実証、来年度以降も考えている。宇宙関係自治体との連携も考えていきたい。

<議題2-1 avatarin 社報告>

意見無し

<議題2-2 協議会の任意継続について>

【総務省九州総合通信局】

支援期間終了ということだが、内閣府に延長手続きの話をしたのか？

→一度延長し、2度目の支援期間が切れるということ。内閣府からは、正式に今年度で支援が終了する旨の連絡がっており、支援期間終了後の地域協議会の在り方についても、任意継続なり解散なり、各地域に任せる旨の連絡があったものである。→（九総通）承知した

⇒協議会の任意継続について、出席者全員了承。